


大切に

「水」それは、私たちが生活してゆくうえに欠かすことのできない大切なものです。食事をはじめ、洗たく、入浴はもちろんのこと、コーヒー一杯すら水なしでは飲めません。私たちが日常なにげなく使っている水、その水は決して天からの授かりものでなく、多くの近代的な施設と、厳重な水質管理によってつくられています。

いよいよ水の季節がやってきました。この季節に今一度、水道に焦点をあててみました。

昨年、市民のみさんへの総配水量は、五百九十三万六千四百四十二立方メートルで、昭和四十九年と比べ、七十八万三千七百六十二立方メートルの上昇をみました。また人口は、現在四万六千三百五十人、給水件数一万三千五百十九人で、昭和四十九年度末から比べ、給水人口で千五百四十人、給水件数で四百九十

五件とふえ、また配水管も敷も八万六千七百八十五メートルと総延長も延びています。市の水道は、地下水をくみ上げ、第二・第三淨水場からみさんの家庭に給水しています。毎年度夏季には、全国的に渇水状態となりますが、早期に水源と浄配水施設の拡充に取りくんため、水不足や水圧低下はありません。



市の水道事業は、京阪神急行電鉄株式会社（現阪急電鉄）が、上植野町に住宅造成をし、住宅に給水する目的で設置した水道を譲り受け、昭和二十六年九月から町営としてスタートしました。

スタートと同時に、全町水道施設計画を立て、昭和二十八年頃から工事着手、昭和二十九年七月から給水を始めました。初めは、計画給水人口四千人、一日最大給水量千五十立方メートルという

小さい施設でしたが、給水量が予想されたため、昭和四十三年度から五カ年継続事業で、第七次拡張工事を実施しました。この事業は総事業費七億七千五百十六万円（企業債六億二千万円）を要し、計画給水人口六万人、一日最大給水量五百リットル、一日最大給水量三万立方メートルとするため、一日二万一千立方メートルの施設を備えた第三浄水場、容量五千六百立方メートルの配水池、また全市にわたり口径二百五十・六百ミリの配水管ふ設など行いました。

今までに水道は、公営企業だとか、独立採算制だということを開かれたことと思いますが、公営企業とは、市の税務課とか、市民課など、税収入や、国の補助金でまかなっている一般の部や課と違って、市町村など地方公共団体が経営する企業であります。そこで、これを経営するのにお金が必要となってきました。

て、水道料金をいただいております、この水道料金収入の中から、まい年、少しづつ借りたお金に利息をつけて返したり、人件費や電力費、薬品費など、いろいろな費用をまかなっています。したがって、この水道料金は、市の税金は一銭も使っていませんし、いくらか赤字がでて、税金など穴埋めができません。つ

3月1日から向日市給水工事業公認業者規定により、水道の新・増設、改造工事などは、公認業者で行ったものでないと無届工事となり、ご迷惑をおかけすることになります。工事のお申込みは、水道部かつぎの公認業者ですて下さい。

▶向目市内業者

- ◎向日水道 寺戸町小畑 9-5 電話921-7993  
◎香川水道 寺戸町波川15 電話922-0893  
◎富安水工店 森本町下森本17-12  
電話921-4820
- 他都市業者
- ◎樹大島居工業所 京・右京区西院西田町30  
電話313-2191
- ◎佐岩崎管工 京・東山区西野野色町 2-26  
電話581-1692

- ◎**㈱大成工業** 京・東山区山科御陵原西町5-4  
電話581-4115
  - ◎**㈱松尾設備工業** 京・左京区新車屋町二条下ル  
電話761-4156
  - ◎**昭和企業組合  
加藤管工所** 京・左京区吉田中阿達町46  
電話761-1321
  - ◎**大野工業所** 京・上京区新烏丸九太町上ル  
電話241-0181
  - ◎**㈱木下工業所** 京・伏見区深草直造橋片町534-1  
電話641-9371
  - ◎**㈱池本工業所** 京・伏見区深草西浦町3丁目12  
電話641-3231
  - ◎**㈱小原工業所** 京・右京区御陵北山町7  
電話391-0212
  - ◎**㈱高本管工** 京・右京区太秦上刑部町16  
電話871-0800
- その他、詳細は市水道部まで 電話931-1111

